

ファームウェア 2.1.0.63 リリース・ノート

作成日：2017年10月30日

重要なお知らせ

1. ファームウェアのアップデートを行うと、ダウングレード (ver 60 以下) はできません。
※直接本機に接続し、アップデートを行うには、ファイル名を“update.bin”に変更してアップデートを行ってください。
※ファームウェアアップグレード中に電源を落とさないでください。正常に動作しなくなる恐れがあります。また、アップデート後には、再起動を促すメッセージが表示されますので、必ず再起動を行ってください。
※アップデートを行う際に設定のバックアップを行ってください。設定のバックアップは、カメラ設定、録画設定、イベントと動作、Email、サーバー設定となります (※設定のバックアップを行う方法は取扱説明書をご参照ください)。
2. Internet Explorer (IE) でライブ映像を見たり映像のエクスポートを行う場合には、信頼済みサイトの一覧に本機の IP アドレスを追加してください。IE 経由でNVR にアクセスした際にActiveX アドオンをインストールする旨のウィンドウが表示された場合は、インストールしてください。またUAC 設定をOFF にしてください。
3. ファームウェアver 2.1.0.63 の推奨OS はWindows7/8.1/10 Professional となります。また、Internet Explorer の場合はIE10 以上をご使用ください。
4. ファームウェアのアップグレード後は、念のために設定の確認をお願いします。

機能の追加

- PTZ自動巡回機能の追加
- DIGIARRAYとの連携強化 (※閲覧画面での接続不良通知、RAID不良通知)
- イベントと動作についての情報一覧表示の追加
- エクスポート時のウォーターマークの追加機能
- DIGIMobileでの2分割表示機能
- 音声双方向機能の追加 (※一部のAXIS機種のみ)
- 閲覧ストリームの保持機能 (※ストリームの変更、360°展開)
- バックアップサーバー機能の追加
- NVRエッジバックアップ機能の追加
- ネットワークロードバランスの追加
- チェーンイベント機能の追加
- IOとカメラを連携したイベント通知機能の追加
- 外部イベント (cgiイベント) を16個まで追加可能
- カメラ接続不良時・モーション検知時におけるネットワークパトライトとの連携機能の追加
- 閲覧画面でのHDDエラー通知
- エクスポート機能の強化 (日付を隔てた録画映像のエクスポート可能)

ローカルディスプレイでの操作

- インスタント再生
- オートログイン
- モニタリング画面でのUSBデバイスへのスナップショット画像保存設定の追加 (※デフォルトは本機へ保存)

PCでの操作

- 監視ソフトをアプリケーションに変更 (※アクセス時はIEを使用)
- インスタント再生
- DIGIARRAYのファームウェアアップデート機能

追加カメラ

※最新のカメラリスト(※Ver2.1.0.63)は 弊社HPをご覧ください